

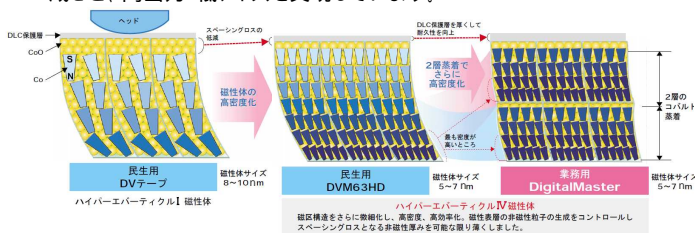
HD制作をより身近にするHDV制作機器。  
その性能を余すところなく引き出す業務用記録メディア。



コンテンツの高画質化が進むなか、ローコスト制作のニーズに応えるHDVフォーマット。その美しいHD映像を確実に記録するために、数多くの新技術を投入し、当社のDVシリーズカセットとしては最高峰の特性を実現しました。二度と取り直しのきかないような撮影でも安心してお使いいただけます。また、業務用メディアとしてDVCAMと同等の耐久性がありますので、HDV機器にはもちろん、DVCAM機器用のマスターテープとしてもおすすめします。

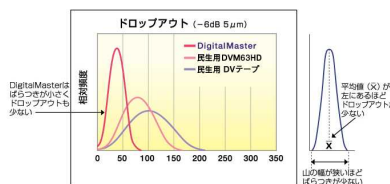
## 高密度・高効率 磁性体 「ハイパーエーティクルIV」を開発

テープを小型化しても特性を確保できる「蒸着技術」をさらに進化させ、高密度・高効率記録が可能な「ハイパーエーティクルIV磁性体」を開発しました。信号が記録される磁区構造を微細化し、高密度で生成させることで、単位面積あたりの記録密度が飛躍的に向上しています。また磁性層を2層蒸着にすることで、磁性体密度の高い部分を多く生成させ、高出力・低ノイズを実現しています。



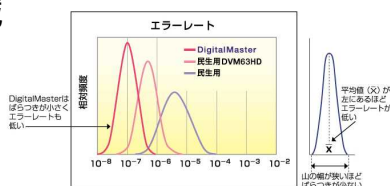
## 低ドロップアウト

DigitalMasterは、従来に比べてドロップアウトを可能な限り低減させ、かつばらつきも最小限にとどめています。



## エラーレートの低減

エラーレートはC/Nとドロップアウトに大きく影響されます。DigitalMasterは、C/Nの向上と、ドロップアウトの減少をはかることで、エラーレートを低く抑えています。



## 新DLC(ダイヤモンドライクカーボン)保護層を採用

DigitalMasterでは、DVCAMテープで採用されたDLC製膜技術をさらに進化させ、最適な硬さのDLC保護層生成を実現。これにより、「テープの耐磨耗性の向上」と「ヘッド磨耗の抑制」を両立させ、出力を保ちつつ、安定したエラーレート特性を実現しています。

## 新潤滑剤を採用

蒸着メディアでは、蒸着層表面に生成させたDLC保護層に潤滑剤を塗布することで、テープと記録ヘッドの摩擦特性を良好な状態に保っていますが、DigitalMasterではより摩擦特性が安定するような潤滑剤を新たに開発し、テープへのダメージをさらに低減しています。

## DVCAMで好評のハードケースを採用

サイドロック機構を採用し、輸送中にケースが開いてテープが飛び出さないように工夫。また、フレームバンパーにより、落下時の衝撃力を吸収し、カセット本体への影響を軽減しています。さらにケース内部のリール位置決め機構によってカセットが固定されるようにしています。



## 物理特性、記録時間

型名	ミニカセット		スタンダードカセット				
	PHDVM-34DM	PHDVM-63DM	PHDV-64DM	PHDV-124DM	PHDV-186DM	PHDV-276DM	
カセット外形寸法 (WxHxD) (mm)	66 x 48 x 12		125 x 78 x 12				
ケース外形寸法 (WxHxD) (mm)	78 x 108 x 20		94 x 139 x 20				
磁性層厚 (μm)	0.2						
テープ全厚 (μm)	7.0						
テープ幅 (mm)	6.35						
テープ長 (m)	41	73	75	143	214	315	
記録時間	HDV / DV フォーマット記録時	約34分	約63分	約64分	約124分	約186分	約276分
	DVCAM フォーマット記録時	約22分	約41分	約42分	約82分	約124分	約184分

## 磁気特性

項目	単位	DigitalMaster
保磁力 (Hc)	Ka/m	125
残留磁束密度 (Br)	mT	550
角形比 (Br/Bm)	-	0.82

## ビデオ＆オーディオ特性

項目	単位	DigitalMaster
RF再生出力	dB	+1.5
C/N	dB	+2.5

ソニーリファレンステープと比較

DVCAM記録にはDVCAMロゴの付いた「DVCAMシリーズ」、「Digital Masterシリーズ」、「Professional HDVシリーズ」をお使いください。DV / HDV記録にはDVロゴおよびminiDVロゴのついたテープが使用できます。DigitalMasterシリーズにはICメモリーを搭載していません。DVCAM機器でICメモリー機能をお使いの方は、ICメモリー付きDVCAMテープ(MEシリーズ)をお使いください。